

令和 7 年 12 月 12 日

令和 7 年度地域連携推進会議 開催等状況報告書

法人名	社会福祉法人伊豆つくし会	
代表者職・氏名	理事長 山本 豊	
(担当者： 佐藤友哉	電話：	0558-28-0106)

施設・事業所名	伊豆つくし学園		
所在地	下田市加増野375-1		
定員数	32人	入所・入居者数	32人

<input type="checkbox"/>	施設・事業所作成の議事録等の添付により、以下の事項の記載を省略します。
--------------------------	-------------------------------------

※ 該当する場合は、□を付けてください。

1. 会議の開催状況

開催日時	令和 7 年 12 月 12 日 10:00 ~ 11:30	
開催場所	伊豆つくし学園 下田市加増野375-1	
会議の出席者	人数	備考（所属、役職、職種等）
利用者	1 人	伊豆つくし学園利用者
利用者の家族	1 人	伊豆つくし学園利用者保護者
地域の関係者	1 人	地域代表
福祉に知見のある人	人	
経営に知見のある人	人	
施設・事業所等職員	2 人	佐藤友哉(施設長)・山本翔太(主任生活支援員)
会議の議題	1：利用者の障害及び苦情等の状況について 2：利用者の日常生活及び支援者について 3：伊豆つくし学園の経営情報について 4：BCP（業務継続計画）について 5：虐待、事故、ヒヤリハットについて 6：伊豆つくし学園施設見学	
構成員からの要望、助言、感想等	保護者代表より、虐待の案件は支援員も対応に苦慮することがあり、難しい部分があると思う。人員の配置も難しいと思われるが、人員確保をして支援員を増やすことでも、支援員の負担軽減につながり、虐待軽減に繋がっていくと思う。感染症等もそうだが、支援員は一生懸命やっていると思う。来園時等も、支援員がユニットから迎えに来るのではなく、そこで検温等を行う専門の職員（看護師等）がいれば、仮に感染症を持っていたとしても支援員・利用者ともに接触者を減らせるのではないか。 地域代表者より、作業所で働いていたからわかる部分があるが、風通しを良くすることが大事だと思う。対応等で、おかしいと感じたら、言い合えるような環境を作ることが大事だと思う。ハラスメント等難しい時代ではあるが、そういう環境を作っていくのが施設長だから、頑張ってほしい。	
その他	保護者・地域代表共に、今後施設周辺の急傾斜地工事等が行われていくが、施設周辺の地域ともなるが、その工事が水不足等に繋がらないと良いが…心配だね、という発言が聞かれた。	